

様式1（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	1-(5)-ア	首里城の復興	施 策	①正殿等の早期復元と復元過程の公開
			施策の小項目名	○復元・修復に携わる人材の確保・育成及び県産資材の利活用
主な取組	県内技術者及び県産資材の活用による復元		対応する成果指標	沖縄県国営沖縄記念公園（首里城地区）の供用面積
施策の方向	・国及び首里城復元に関係する技術者・関係機関との連携の下、復元・修復に携わる人材の確保と育成を推進するとともに、復元に必要とされる木材や赤瓦等の県産資材の調査・研究を進めるなど、県産資材の利活用に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)		実施 主体	年度別計画		
			活動指標(アウトプット)		
			R4	R5	R6
首里城復興基金(寄付金)を財源とする首里城城郭内施設等の復元事業において、県内技術者の参加を図るとともに県産資材の積極的な活用に取り組む。		県	県産木材(大径材)の調達	県産赤瓦及び焼物等の調達	
			県内技術者及び県産資材の活用による復元部位数(累計)		
			1部位	1部位(2部位)	1部位(3部位)
担当部課【連絡先】	土木建築部首里城復興課【098-943-0140】		関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/kensei/kencho/1000011/1017742/1017782.html	

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況

予算事業名

首里城復興基金事業

主な財源

実施方法

R4年度
決算額

R5年度
決算見込額

県単等

その他

658, 260

1, 248, 624

令和5年度活動内容

正殿に用いる石材・木材(造作材・彫刻材)の調達、各制作物の検討及び製作、首里城赤瓦の県内製造に向けた検討及び製造、正殿2階の扁額の試作・検討

(単位：千円)

予算事業名

首里城復興基金事業

R6年度

主な財源

実施方法

当初予算額

県単等

その他

2, 046, 344

令和6年度活動計画

正殿に用いる石材・木材（造作材・彫刻材）の調達、各制作物の検討及び製作、首里城赤瓦の製造、正殿2階の扁額の製作

活動指標名

県内技術者及び県産資材の活用による復元部位数（累計）

R5年度

進捗状況

活動概要

実績値

R3年度

R4年度

実績値(A)

目標値(B)

達成割合
A/B

-

1部位

1部位（2部位）

1部位（2部位）

100.0%

順調

正殿の礎石・礎盤を調達し、国への引き渡しを行った。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

正殿の礎石・礎盤として、県産石材を所定の仕様に加工し、令和5年10月に国へ引き渡ししており、順調に進捗している。首里城正殿復元において県産材を活用できた。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和5年度の取組改善案

反映状況

○首里城復興サイトやSNS等を活用して、資材調達や製作に関する情報を発信する。

首里城復興サイトやSNS等を活用して、首里城復興基金事業監修会議や首里城扁額製作検討委員会の検討内容等について情報発信した。

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他（改善余地の検証等）	国内外からの寄付者の想いを受けて資材調達や制作物を製作していることから、調達・製作の様子や進捗状況をより積極的に情報発信する必要がある。	⑤ 情報発信等の強化・改善	首里城復興サイトやSNS等をより一層活用して、資材調達や製作に関する情報を発信する。

様式 1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(5)-ア	首里城の復興	施 策	①正殿等の早期復元と復元過程の公開
			施策の小項目名	○首里城の早期復元
主な取組	寄附金活用による復元		対応する成果指標	沖縄県国営沖縄記念公園（首里城地区）の供用面積
施策の方向	・ 県民をはじめ国内外から寄せられた寄附金に関しては、国との連携の下、正殿の木材や赤瓦など首里城の象徴的な箇所に活用し、首里城の早期復元に向けて取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
首里城復興基金(寄付金)を活用して、首里城城郭内施設等の復元のための事業を実施する。	県	国営公園事業者との調整による県での寄付金活用による復元		
		寄附金活用による復元部位数(累計)		
		2部位	3部位(5部位)	4部位(9部位)
担当部課【連絡先】	土木建築部首里城復興課		【 098-943-0140 】	関連URL https://www.pref.okinawa.jp/kensei/kencho/1000011/1017742/1017782.html

様式 1（主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)			
予算事業名		首里城復興基金事業		予算事業名		首里城復興基金	
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額	R6年度			
				主な財源	実施方法	当初予算額	
県単等	その他	658, 260	1, 248, 624	県単等	その他	2, 046, 344	
令和5年度活動内容				令和6年度活動計画			
正殿に用いる石材・木材(造作材・彫刻材)の調達、各制作物の検討及び製作、首里城赤瓦の県内製造に向けた検討及び製造、正殿2階の扁額の試作・検討				正殿に用いる石材・木材（造作材・彫刻材）の調達、各制作物の検討及び製作、首里城赤瓦の製造、正殿2階の扁額の製作			

活動指標名	寄附金活用による復元部位数（累計）		R5年度			進捗状況	活動概要
実績値	R3年度	R4年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		正殿の礎石・礎盤を調達し、国への引き渡しを行った。
	－	3部位	1部位（4部位）	3 部位（5 部位）	80.0%		
進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果							
国が進める正殿建築工事の工程との整合を図るために、国への引き渡し時期をずらして調達する復元部材が生じたため、目標値には至らないが、概ね順調である。							
(2) これまでの改善案の反映状況							
令和5年度 of 取組改善案				反映状況			
○首里城復興サイトやSNS等を活用して、資材調達や製作に関する情報発信を行う。				首里城復興サイトやSNS等を活用して、首里城復興基金事業監修会議や首里城扁額製作検討委員会の検討内容等について情報発信した。			

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他（改善余地の検証等）	国内外からの寄付者の想いを受けて資材調達や制作物を製作していることから、調達・製作の様子や進捗状況をより積極的に情報発信する必要がある。	⑤ 情報発信等の強化・改善	首里城復興サイトやSNS等をより一層活用して、資材調達や製作に関する情報を発信する。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	1-(5)-ア	首里城の復興	施 策	①正殿等の早期復元と復元過程の公開
			施策の小項目名	○「見せる復興」の推進
主な取組	見せる復興での催事開催と復興状況の情報発信		対応する成果指標	沖縄県国営沖縄記念公園（首里城地区）の供用面積
施策の方向	・ 今般の首里城火災に対し、国内外より激励や復興に向けた支援が数多く寄せられている中、首里城の復興に当たっては、正殿及び関連施設の復元過程の公開を行うとともに、「復興」の理念と道筋について、国内外へ積極的に情報発信し、県民や多くの方々の復興に対する継続的な関心につながるよう、観て、学び、楽しめる「見せる復興」に取り組めます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)		実施 主体	年度別計画		
			活動指標(アウトプット)		
			R4	R5	R6
首里城への来訪を推進することで、着実な復興の状況を来場者と共有し、首里城の復元及び象徴される琉球の歴史・文化に触れる機会を創出する。また、復興の進捗等をSNS等を活用し発信する。		県	着工式や復帰50周年関連の催事 実施	復興への機運向上に繋がる催事実施	
			復興に関する催事開催及び情報発信件数(累計)		
			催事 1件 情報発信 月1件	催事 1件(2件) 情報発信 月1件	催事 1件(3件) 情報発信 月1件
担当部課【連絡先】	土木建築部首里城復興課		【 098-943-0140 】	関連URL	https://x.com/okinawa_Smpref

様式 1（主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)						
予算事業名		首里城復興事業			予算事業名		首里城復興事業				
主な財源		実施方法		R4年度 決算額	R5年度 決算見込額	R6年度					
						主な財源		実施方法		当初予算額	
一括交付金 (ソフト)		委託		105,000	27,000	一括交付金 (ソフト)		委託		35,000	
令和5年度活動内容						令和6年度活動計画					
正殿復元工事の進捗にあわせ、令和5年度は12月と2月に、2回首里城復興イベントを実施した。						令和6年度は秋頃に1回首里城復興イベントを実施する。					

活動指標名		復興に関する催事開催及び情報発信件数（累計）		R5年度			進捗状況	活動概要	
実績値		R3年度	R4年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
		1件	2件	2件	催事 1件（2件）	100.0%	順調		
活動指標名		復興に関する催事開催及び情報発信件数（累計）		R5年度					
実績値		R3年度	R4年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
		7件	10件	11件	情報発信 月1件	100.0%			

令和5年度は、12月9日・12月10日の2日間及び2月17日・2月18日の2日間、首里城復興イベントを開催した。また、首里城復興に関する情報発信については、月平均11回発信を行った。

様式 1（主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
年1回の開催を目標としている首里城復興イベントについて、令和5年度は、2回開催した。また、月1回の情報発信を目標としている首里城復興に関する情報発信について、令和5年度は月平均11回実施し、多くの方々と正殿復元工事の進捗を共有することで、復興への機運醸成を図った。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和5年度の取組改善案	反映状況
○若年層が参加したくなるようなイベントとして、これまで首里城で実施したことのないナイトタイムコンテンツを検討する。	首里城の有料区域の中を案内人が復元工事の様子をガイドしながら周遊する、これまで復興イベントとして実施したことのないテーマパーク形式のナイトコンテンツを実施したところ、参加者全体に対する若年層の割合が4%増加した。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	令和5年度は安全面の観点から参加人数を限定したため参加できなかった方が多く発生した。できるだけ多くの県民に復興中の首里城に足を運んでいただけるようイベントに参加しやすくする工夫が必要。	⑧ その他	多くの県民がイベントに参加できるよう、開催期間をこれまでより長く設定する。

様式1（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	1-(5)-ア	首里城の復興	施 策	②首里城公園の管理体制の強化と首里杜地区の歴史まちづくりの推進
			施策の小項目名	○首里城公園の防火対策の強化
主な取組	首里城公園の防災機能の強化		対応する成果指標	首里城公園来場者数
施策の方向	・ 首里城公園の特性や想定される様々な出火要因等を踏まえた新たな防火対策等の実施や公園全体の防火対策の強化を図り、国や関係機関と連携した再発防止策の策定及び安全性の高い施設管理体制の構築により、二度と火災により焼失を生じさせないよう取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
首里城公園管理体制構築検討委員会を設置し、防災センター機能の強化、城郭内における初動対応の強化、様々な公園利用者に配慮した避難誘導体制の再構築、首里城公園に適した管理運営の確立に資する公園管理センター等の整備を進める。	県	基本設計	実施設計	建設工事
		公園管理センター及び首里杜館の改修工事進捗率		
		5.0%	10.0%	40.0%
担当部課【連絡先】	土木建築部首里城復興課 【 098-943-0140 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/machizukuri/toshi/1012859/1012860/1012868.html

様式 1（主な取組）

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況

予算事業名

首里城復旧・復興事業

主な財源

実施方法

R4年度
決算額

R5年度
決算見込額

県単等

委託

28, 624

22, 315

令和5年度活動内容

管理体制の仕組みの見直し検討、防火設備等の運用体制の検討、防火設備等の整備に向けた基本設計を行った。

予算事業名

社会資本整備総合交付金（首里城公園）

主な財源

実施方法

R4年度
決算額

R5年度
決算見込額

内閣府計上

直接実施

0

6, 755

令和5年度活動内容

公園管理センター増築・改修及び首里杜館の改修工事に係る実施設計・工事発注に向けた積算を行った。

活動指標名

公園管理センター及び首里杜館の改修工事進捗率

R3年度

R4年度

実績値

-

5%

R5年度

実績値 (A)

目標値 (B)

達成割合
A/B

10%

10. 0%

100. 0%

進捗状況

順調

活動概要

公園管理センター増築・改修及び首里杜館の改修工事に向けた実施設計を行っており、工事発注図、積算などを完了した。

(単位：千円)

予算事業名

首里城復旧・復興事業

R6年度

主な財源

実施方法

当初予算額

県単等

委託

55, 520

令和6年度活動計画

管理体制の仕組みの見直し検討、防災設備等の運用体制の検討、防災業務の仕様書（案）の策定を行う。

予算事業名

社会資本整備総合交付金（首里城公園）

R6年度

主な財源

実施方法

当初予算額

内閣府計上

直接実施

360, 596

令和6年度活動計画

公園管理センター増築・改修及び首里杜館の改修工事に係る工事、各施設に整備する防災設備等の実施設計を行う。

様式 1（主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
実施設計業務は令和6年度へ繰り越しているが、残業務としては、関係法令に基づく手続き関係のみとなっている。工事については、積算まで完了させ5月から入札のための手続きが可能となっていることから、順調としている。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和5年度の取組改善案	反映状況
国と連携を図りながら、防災設備等の機器の設置スペースのおさまり検討、電源位置や予備配管等の配置計画の検討に取組んでいく。	今年度実施した防災設備の基本設計において、国と連携を図りながら、お互いの情報共有強化が可能なシステムの導入、機器のおさまりを検討できた。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	工事期間中に防災関連業務（警備、設備監視など）に支障が生じる可能性があるため、施設管理者と密に情報共有を図り、施工計画を立てる必要がある。	⑧ その他	防災関連業務に支障が生じないよう工事フェーズを分け、施設管理者と密に情報共有を図りながら施工計画を立てる。

様式1（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	1-(5)-ア	首里城の復興	施 策	②首里城公園の管理体制の強化と首里杜地区の歴史まちづくりの推進
			施策の小項目名	○「新・首里杜構想」による歴史まちづくりの実現
主な取組	自然・歴史・文化を感じる景観の創出		対応する成果指標	首里城公園来場者数
施策の方向	・首里城を中心とした首里杜地区において、「新・首里杜構想」による歴史まちづくりの実現に向けて、行政・有識者・住民・企業等の関係者が連携して、自然・歴史・文化を感じる景観の創出に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）		実施 主体	年度別計画		
			活動指標（アウトプット）		
			R4	R5	R6
自然・歴史・文化を感じる景観の創出するために 歴史まちづくりの促進に向けた協議会を開催し、検 討、対策を実施する。		県,那覇市	協議会設置	協議会開催	
			歴史まちづくりの促進に向けた協議会の開催回数（累計）		
			1回	1回（2回）	1回（3回）
担当部課【連絡先】	土木建築部首里城復興課【098-943-0140】		関連URL	https://www.pref.okinawa.lg.jp/machizukuri/toshi/1012859/1012860/1012869.html	

様式 1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)			
予算事業名		首里城復興事業			予算事業名		首里城復興事業	
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額		R6年度			
					主な財源	実施方法	当初予算額	
一括交付金 (ソフト)	委託	17,879	62,621		一括交付金 (ソフト)	委託	73,600	
令和5年度活動内容					令和6年度活動計画			
協議会を開催し、設置した部会において、まちづくりにおけるテーマごとの活動を行いその結果をとりまとめ第2回協議会で活動報告した。					協議会を開催し、設置した部会において、まちづくりにおけるテーマごとの活動を行いその結果をとりまとめ第2回協議会で活動報告する。			

活動指標名	歴史まちづくりの促進に向けた協議会の開催回数（累計）		R5年度			進捗状況	活動概要
実績値	R3年度	R4年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		順調
	-	2回	2回（4回）	1回（2回）	100.0%		
進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果							
令和5年度の目標回1回数に対し、実績2回実施した。2回実施したことにより、地域住民との検討・課題の理解が深まったことから、順調と判断した。							
(2) これまでの改善案の反映状況							
令和5年度 of 取組改善案				反映状況			
○部会やワークショップ等に地域住民が参加しやすいようなテーマ・内容等を検討する。				景観・歴史文化部会と暮らし・生活環境部会を実施し、地域住民の参加を促すことができた。			

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他（改善余地の検証等）	首杜地区全体での課題について抽出していくなかで、景観や地域資源の活用方法などエリアごとの課題が見えてきた。	⑥ 変化に対応した取組の改善	首杜地区全体をおおきく3エリアに分割し、エリアごとの課題抽出を行い、対応策について検討していく。

様式1（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	1-(5)-ア	首里城の復興	施 策	②首里城公園の管理体制の強化と首里杜地区の歴史まちづくりの推進
			施策の小項目名	○歴史文化遺産の計画的な整備や歴史・文化を体験できる行催事等の推進
主な取組	中城御殿跡の整備		対応する成果指標	首里城公園来場者数
施策の方向	・ 県営公園内の中城御殿跡や円覚寺跡等の歴史文化遺産の計画的な整備や、歴史・文化を体験できる行催事等を推進し、首里城公園の魅力の向上を図るとともに、御茶屋御殿等の地域に点在する文化資源の段階的な整備について、事業主体や保存に係る調査等の課題解決に向けて、那覇市、国と連携して実現可能な方策や観光資源としての利活用の検討に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
歴史文化遺産である中城御殿跡地の整備するために、基本設計、実施設計、工事等を行う。	県	基本設計	実施設計	建設工事
		中城御殿跡地整備の進捗率		
		2.0%	4.0%	15.0%
担当部課【連絡先】	土木建築部首里城復興課 【 098-943-0140 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/machizukuri/toshi/1012859/1012860/1012867.html

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況			
予算事業名	首里城復旧・復興事業		
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額
県単等	直接実施	17,879	15,425
令和5年度活動内容			
中城御殿跡御内原・表御殿エリア西側エリア基本設計を行った。			
予算事業名	社会資本整備総合交付金（首里城公園）		
予算事業名	社会資本整備総合交付金（首里城公園）		
予算事業名	社会資本整備総合交付金（首里城公園）		
予算事業名	社会資本整備総合交付金（首里城公園）		
予算事業名	社会資本整備総合交付金（首里城公園）		
予算事業名	社会資本整備総合交付金（首里城公園）		
予算事業名	社会資本整備総合交付金（首里城公園）		

(単位：千円)		
予算事業名	首里城復旧・復興事業	
R6年度		
主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	委託	17,647
令和6年度活動計画		
中城御殿跡地整備検討委員会（御内原・表御殿エリア等）の運営支援を行う。		
予算事業名	社会資本整備総合交付金（首里城公園）	
予算事業名		
予算事業名		
内閣府計上	直接実施	
予算事業名		
予算事業名		

様式 1 （主な取組）

予算事業名					予算事業名		首里城復興事業	
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額		R6年度			
					主な財源	実施方法	当初予算額	
					一括交付金 (ソフト)	直接実施	57, 600	
令和5年度活動内容					令和6年度活動計画			
					中城御殿跡地整備に係る公園施設展示設計及び脇門石しょう補修工事を行う。			

活動指標名	中城御殿跡地整備の進捗率		R5年度			進捗状況	活動概要
実績値	R3年度	R4年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		歴史文化遺産である中城御殿跡の整備するために、中城御殿跡地整備検討委員会に諮り、基本設計・実施設計等を行った。
	-	2% (2 %)	3% (7 %)	4. 0%	75. 0%	概ね順調	
進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果							
令和5年度は御内原・表御殿エリアの実施設計業務については、関係法令手続きに時間を要しているため繰越している部分はあるが、上之御殿エリアの整備（工事）については当初計画よりも前倒しで工事発注を行うことができたため、進捗は概ね順調としている。							
(2) これまでの改善案の反映状況							
令和5年度の取組改善案				反映状況			
○遺構保護のため文化財部局と連携を図りながら、慎重に工事を進めていく必要がある。				○遺構を適切に保護できるよう関係機関と連携を図り、遺構の保護方法を検討し設計に反映できた。また、上之御殿については、新たな遺構が見つかったため、遺構に配慮した工事発注を行った。			

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他（改善余地の検証等）	工事施工者が複数になるため、工事期間中も他工事との調整、遺構の保護、展示収蔵部分の取合い等について、関係機関との連携を図りながら、計画的に工事を進める必要がある。	⑧ その他	各関係機関・関係者との調整を密に図りながら、工事の進捗を管理していく。

様式 1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(5)-ア	首里城の復興	施 策	②首里城公園の管理体制の強化と首里杜地区の歴史まちづくりの推進
			施策の小項目名	○歩行者が周遊しやすい環境の形成
主な取組	観光地マネジメントの推進		対応する成果指標	首里城公園来場者数
施策の方向	・観光交通の分散化を促す取組及び大型バス駐車場やパーク・アンド・ライドの推進等による観光客の受入環境の整備、龍潭線及び周辺道路の無電柱化や道路整備による交通環境の整備、公共交通網の充実やICTを活用した情報提供による歩行者が周遊しやすい環境の形成に取り組めます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
観光マネジメントの推進するために、道路渋滞度や周遊観光の割合などの測定方法を検討・調査することで、観光地マネジメントを実施していく。	県	調査・計画	観光地マネジメント	
		計画の策定	交通環境改善等の対策数(累計)	
		策定	1対策	1対策(2対策)
担当部課【連絡先】	土木建築部首里城復興課		【 098-943-0140 】	関連URL https://www.pref.okinawa.lg.jp/machizukuri/toshi/1012859/1012860/1012869.html

様式 1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況

予算事業名

首里城復興事業

主な財源

実施方法

R4年度
決算額

R5年度
決算見込額

一括交付金
(ソフト)

委託

17,879

62,621

令和5年度活動内容

首里杜計画の事業に係る交通・観光マネジメント計画を策定した。バス予約システムの施行運用を行った。イベント時にシャトルバス運行実施した。

予算事業名

首里城復興事業

R6年度

主な財源

実施方法

当初予算額

一括交付金
(ソフト)

委託

24,000

令和6年度活動計画

首里城公園駐車場と併せた周辺民間駐車場の位置および満空情報の発信システムおよびWebサイトの構築する。

活動指標名

計画の策定

R5年度

進捗状況

活動概要

実績値

R3年度

R4年度

実績値(A)

目標値(B)

達成割合
A/B

-

骨子案の策定

1対策

1 対策

100.0%

順調

首里杜計画の事業に係る交通・観光マネジメント計画を策定した。対策として、首里杜館駐車場の平準化関連調査と公共交通利用促進にむけた調査を実施した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

首里杜地区交通・観光マネジメント計画を策定した。令和5年8月から大型バス予約システムの試行運用に対するモニタリングを実施した。公共交通利用促進にかかる関連事業として、令和5年11月のイベント時のシャトルバス運行企画・支援・運行を行った。各項目について、順調と判断した。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和5年度の取組改善案

反映状況

○検証結果を踏まえ、関係主体間の意見集約の効率化などに取り組み、計画の早期策定に務める。
○大型駐車場があるショッピングモール等からシャトルバスが発着できないか検討していく。

○首里杜地区交通・観光マネジメント計画を策定した。
○大型駐車場があるショッピングモール等からのシャトルバス実証実験を行った。

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他（改善余地の検証等）	シャトルバス実証実験を実施したが、イベント等の単発的な評価になっていた。	⑥ 変化に対応した取組の改善	通年の施設運営に有用できるよう継続的な運用に向けての評価システムを作成していく。